

下肢静脈瘤のレーザー治療について

平成28年12月8日

心臓血管外科 黒田弘明

下肢静脈瘤とは？

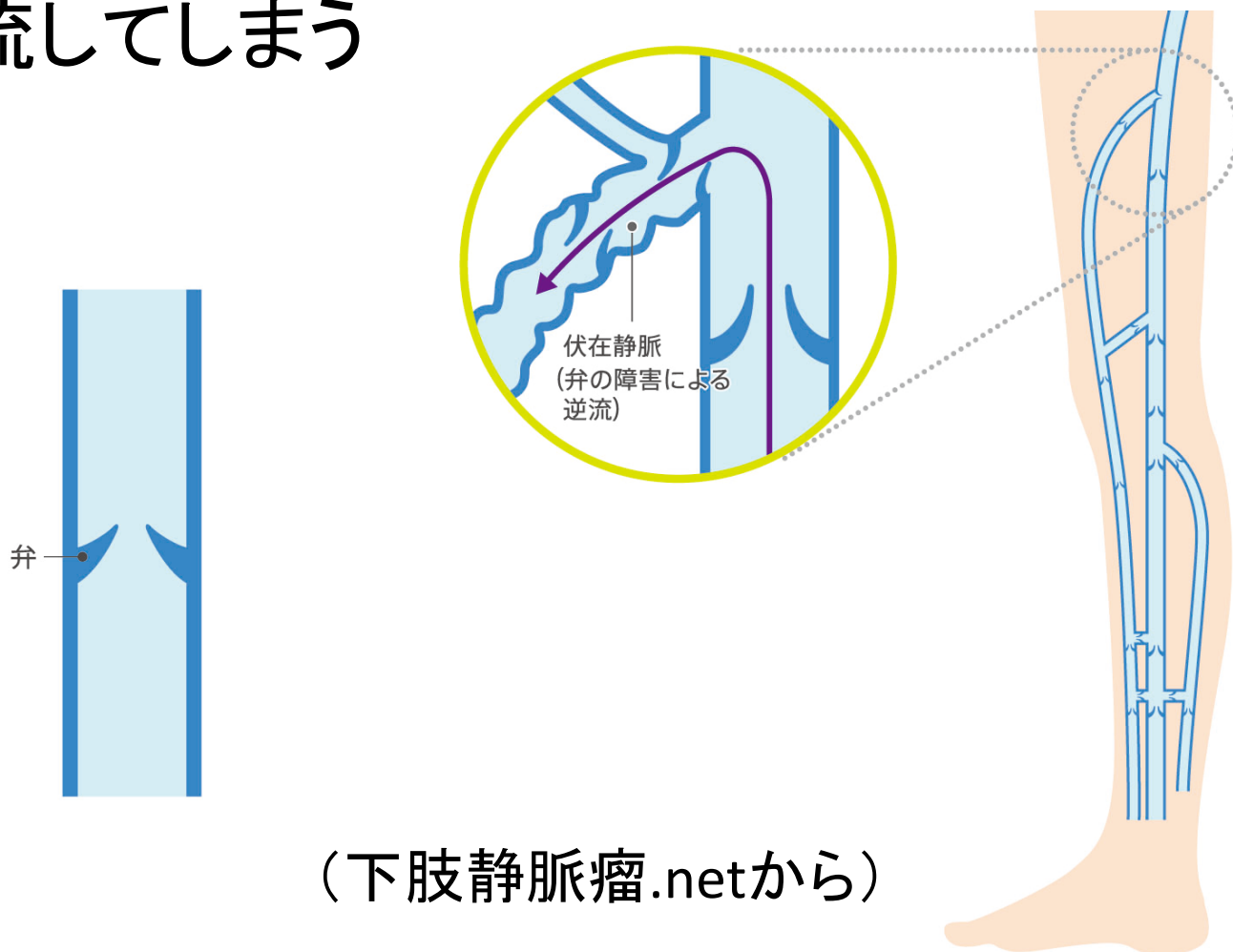
立った時に脚の静脈が浮き出た状態



(下肢静脈瘤.netから)

下肢静脈瘤の原因

静脈内の逆流防止弁が壊れて、血液が逆流してしまう



(下肢静脈瘤.netから)

下肢静脈瘤の症状

だるい、重い、痛い

疲れやすい

かゆい

色素沈着

こむら返りしやすい

むくむ、腫れる など

瘤の破裂

下肢静脈瘤は破裂しない

破裂しても大量出血しない

下肢静脈瘤になりやすい人

年齢が進むにつれて多い

女性(妊娠・出産)

立ち仕事

遺伝など

下肢静脈瘤の治療

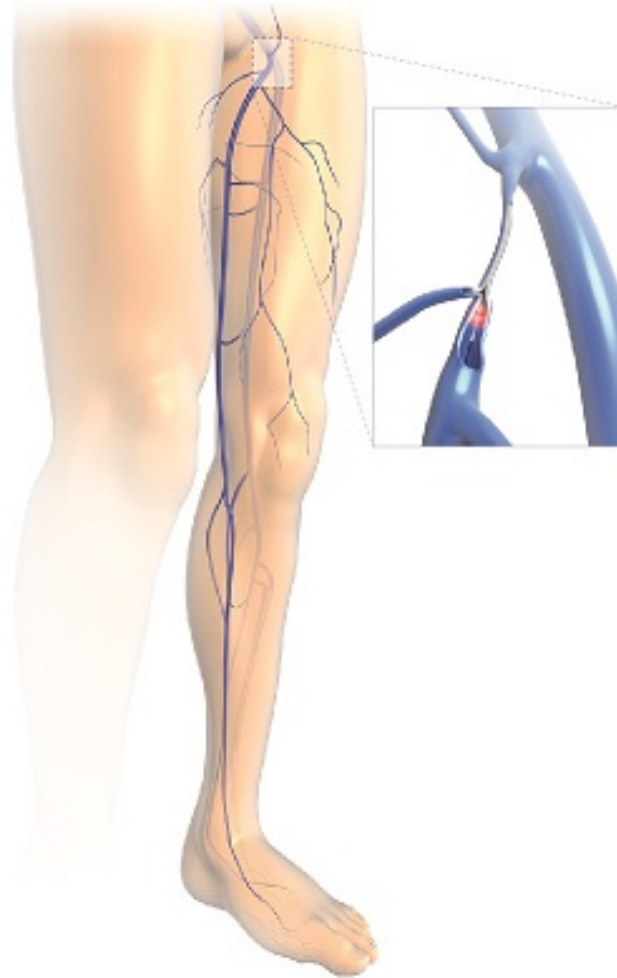
圧迫療法(ストッキング装着)

硬化療法

手術: 静脈抜去(ストリッピング)、高位結紮

血管内治療(焼灼): レーザー、高周波

血管内治療:レーザー



(下肢静脈瘤.netから)

日帰り手術

麻酔：局所麻酔または全身麻酔

入院日数：日帰りまたは1泊入院

術後の生活

家事などの日常生活：手術当日～

車の運転～事務など：翌日～

シャワー～肉体労働～自転車：3日後～

入浴：5-7日後～

日常生活で気を付けること

長時間じっと立つ～座ることを避ける

就寝時に脚を高くする

太り過ぎに注意する

適度な運動を心がける

入浴時に脚をマッサージする

詳しくは...

下肢静脈瘤.net など